第５回金浦中ブロック小中一貫教育校整備検討委員会会議録

日 時　 令和４年１１月２９日（火）１４時００分～１５時５６分

場 所　 笠岡市中央公民館　２階　教育委員会会議室

会 議 日 程

１　開　　会

２　あいさつ

３　議　　事

（１）必要諸室リスト・一体型一貫校金浦地区コンセプトについて

（２）配置計画比較表について

（３）配置図について

４　閉　　会

出席者

（委員長）佐々木伸子

（副委員長）原田博道

（委員）池田哲哉　筒井清人　藤井清二（代理出席）　山下恭司　高木浩志

徳山功一　荒川光平　大友萌　軒良子　花本弥生

（事務局 教育委員会）

教育長　岡田達也

教育部長　森山一成

教育総務課　課長 松尾千鶴　　課長補佐 藤代幸弘　　主幹 福本彰弘

学校教育課　課長 槙野英一　　参事 平田日出子

教育改革推進室　福尾雅俊

（(株)日総建）日総建寛之　日総建文乃　【オンライン参加】勝山聡美

１．開会（１４時００分）

事務局が第５回「金浦中ブロック小中一貫教育校整備検討委員会」の開会を宣言。

２．開会のあいさつ

教育長が開会のあいさつをする。

３．議事

　　委員長が議事進行

（１）必要諸室リスト・一体型一貫校金浦地区コンセプトについて

日総建　　　「資料４　一体型一貫校金浦地区コンセプト」に基づき説明。

委員長　　　このコンセプトを実現するために，配置計画等を作っていきたい。

日総建　　　「資料１　必要諸室リスト」に基づき説明。

日総建　　　　「資料２　配置計画比較表」に基づき説明。

　　　　　　　２案で共通している考え方が２つある。普通教室の配置方針は，どちらも小学生の全学年の教室を新設等に配置して，中学生の普通教室は既存棟に配置するということ。また既存施設の改修方針として，既存の教室を最大限活用して，かつ渡り廊下を改修してバリアフリー化するということ。

　　　　　　　　その他，資料に基づき，詳細を説明。

委　員　　　　プールがないのだが，どうなるのか。

事務局　　　　プールについては，今後，公共施設の利用を考えており，番町にできる室内型の常温プールに，また里庄町にできる温水プールに，市内の児童生徒をスクールバスで送迎して活用するということを考えているため，この度の一体型一貫校の中にプールを作るというのは考えていない。

委　員　　　　屋内運動場に加えて，小学校の体育館を作るとのことだが，文化祭・学習発表会・卒業式・入学式等式典関係や，全校集会などは，どちらの体育館を使ってやろうと考えているのか。

　事務局　　　　参加者の数によるが，人数が多ければ大きい体育館でするし，そこまでの人数出なければ小体育館ということで使い分けていくことができたらと考えている。

委　員　　　　ステージも小体育館には設置されるのか。運動場ということになると式関係というのはなかなか運動場ではできないかと。

事務局　　　　屋内運動場，大きい体育館の方は，今でもいろいろな式典で使っているので，そういった工夫の中で行事は行うことができればと思っている。

教育長　　　　屋内運動場と書いてあるが，今の金浦中の体育館なので，ステージがあ

る。

委　員　　　　スクールバスを５台用意するとのことだが，これは一貫校で所有するの

か。

事務局　　　　バスについては詳細は決めていない。今，実際にスクールバスを運用している大島小学校については，バスの運行を業者に委託しているが，この小中一貫校は委託になるかどうか，まだ話を詰めていない。

委　員　　　　買取すると保管場所が必要になる。

事務局　　　　そういう点からもいろいろな方向から考えていく必要がある。

教育長　　　　スクールバスはプールに行くときに必ず必要なので，２単位時間を一つにしてシミュレーションしているのて，そのときに自由にバスを使いたい。交流事業とか，例えば城見保育所が認定こども園になったときにちょっと距離があるので，移動するときに使えるようにするために費用対効果的なことを考えながら，今の委託契約中に例えば随時そういうときに使える契約にするのか等，市が全部買い取ってした方がいいのかというのは，今，いろいろなバージョンで検討している。

現在，大島東小学校が統合したときは，朝と帰りの便の契約契約なので，今井小学校の統合でも同様になるので，それを踏まえながらプールに使用する交流活動や地域に出るときに使えるような形で今，検討してるところである。

委　員　　　　運動場の体育器具庫だが，Ｂ案では現状あるものを利用という形で，Ａ案はまた作り直すということか。

日総建　　　　図面上に表現がなかったが，体育器具庫はＡ案・Ｂ案ともに別途計画する予定である。

委　員　　　　承知した。使い方としてはできれば運動場に近い方がいいなと思う。校舎をまたいで向こう側までは大変なので。

教育長　　　　皆さん，ピロティはどういうものかわかるか。

事務局　　　　上が屋根があって，下が通れるところ。

教育長　　　　病院などで玄関まで行けるところ。雨が降るときなどは，そこまで行くことができる。配置図はそのような構造になっている。

委員長　　　　続いて３番目の配置図についてに移りたい。本日の検討委員会では，Ａ案とＢ案の配置図を皆様にご確認いただき，どちらの案をもとに基本計画を作り上げていくかについて，ご意見を伺って一つに絞っていきたい考えでいる。

議事３について，日総建からＡ案，Ｂ案一括して説明をお願いしたい。日総建　　　　「資料３　配置図・平面図」に基づき説明。

委　員　　　　Ａ案とＢ案の違いというか，どういう考え方で作ったのか。あと，３階の開放廊下，エレベーターと既存等を結ぶ開放廊下は屋根は付くのか。

日総建　　　　小学校教室を新設し，中学校教室を既存の校舎にというのは共通しているので，違いとしては教室の配置となる。特に低学年のあそび場について，Ａ案では前期（小１～小４）が囲む部分に設置しているため，学年同士の交流ができるものになっている。

　　　　　　　　３階渡り廊下は屋根が付く計画となっている。

委員長　　　　Ｂ案は一般的な従来型の配置計画となっている。

委　員　　　　子どもたちが日常的にどのような動きをするかを考えてみた。

　　　　　　　　学校行事等で，屋内運動場に前項の児童生徒が入る場合，例えば遠い普通教室から屋内運動場に行く場合，どの動線でいくのかということが気になる。朝礼を一斉にして，終わった後，どのような形で子どもたちが教室に帰っていくのか。ぶつかったら大変なことになるので，そういった動きが気になる。

次に，例えば参観日があるとすると，たくさんの保護者が車で来ると思う。駐車場のスペース確保に苦慮すると思うが，どのように考えられているか。

そのような行事で，たくさんの子ども・保護者・地域の方たちが１０分程度の休憩時間のうちにトイレに行くことがある。トイレの確保についてはすごく悩んだ。例えば，運動会があるときにどこのトイレを使うか。外以外のトイレも使うのか。そのあたりはどのように考えているか。

日総建　　　　既存の屋内運動場への動線について，新設等からは小１～６昇降口で靴を履いて，既存北棟，南棟昇降口へと開放渡り廊下を通るルートを考えている。ただ，小１～６という大人数になるので，その人数のさばき方を検討する必要がある。

事務局　　　　外部からたくさんの方が来た場合の駐車場だが，既設の駐車場がいっぱいになったら，トラックにかからない形で校庭に停めていただくこととなる。

日総建　　　　トイレについて，アリーナには外からのトイレがあるがそれだけでは足りないので，行事の際には校舎内のトイレを使っていただくことになると思う。過剰にトイレを設置しても通常のメンテナンスが必要になるため，運用でカバーする必要がある。

委　員　　　　給食の運搬について，エレベーターを使うなら遠いと思ったのだが，どのようにするのか。

事務局　　　　コンテナ室に給食が届く。そこまではエレベーターを使わず，歩いて取りに行くこととなる。現在でも各学校ではそのようにしている。

教育長　　　　今現在，笠岡市ではコンテナ室まで，子どもたちが取りに行くようにしている。エレベーターは使わない。今のやり方を継承するということである。

事務局　　　　今も給食当番が取りに行き，給食を手にもって階段を歩いて上がっている。

教育長　　　　委員から質問があった屋内運動場への距離について，現在中央小などではかなりの距離を歩いてもらっているので，それと比較したらそこまで長くなったという印象はない。

委　員　　　　小学校の場合は手洗い場が設置された所が多い。Ａ案・Ｂ案ともに，教室前に手洗い場があるのか。そのあたりがわからない。これから考えることなのかとも思う。どのあたりを想定しているのか。

日総建　　　　これからどういう位置にするか検討していきたい。

教育長　　　　手洗い場は，教室の近くにすればいいのではないか。

委員長　　　　次の基本設計の時に考えていきたい。今回は大まかな話をしたい。この委員会での意見を基に事務局が，今年度末までに基本計画というものを策定する。基本計画は一貫校計画の建設にあたって，配置計画等を決めるための基本的な考え方になる。この後また見直しが入る。設計の段階で内容が変わることがある。その点はご理解いただいた上で，本日はＡ案とＢ案について，どちらでいくかということ。また，どちらで行ってどこを改善してほしいかという意見をまとめていきたい。

委　員　　　　要望なのだが，放課後児童クラブの場所は，できれば中学校の裏ではなく，小学校棟の近くの方がいい。

委員長　　　　私もそのように思う。

皆さん，Ａ案・Ｂ案どちらいいか。

委　員　　　　低学年のあそび場は下履き・上履きどちらになるのか。

教育長　　　　下履きを考えている。そうなると芝生を植えて。

委員長　　　　低学年が下履きで遊ぶようになると昇降口から出てということになる。この場合だとピロティから入れるのは非常にいいのだが，特別支援のところが履き替えが難しいのではないか。

委　員　　　　合わせて小学生も中学生も低学年の遊び場というのはここへあるが，他の子どもが外で集まってボール遊びをしたりとかいうのは，この校庭で遊ぶというこれはもう中学生も一緒というふうになると思う。

事務局　　　　広々と外のグラウンドで遊ぶことは想定しているが，実際危険がないようにうまくゾーンニングする必要がある。

委員長　　　　エリアはわけるが，収まらない可能性がある。

教育長　　　　中学校の中庭もうまく使って，いろいろ遊んだり休憩できるようにしたいと思っている。低学年のところは遊具を置くのだが，芝生があった方が夏はいいのかと思ったりしている。

委員長　　　　履き替えの問題を考えると，ここは上履きで遊べるエリア。　　塗装するなど。ここは微妙なところだと思う。

　　　　　　　　Ａ案・Ｂ版は皆さん意見はいかがか。この度２つの案が出たが，ここに至るまでに事務局もかなり苦労したと思う。まず基本のコンセプトが作られて，日総建がそれを形にした。

笠岡の小中一貫校としては予算が限られてるなかで，いろんな条件がある中で，案を２つ出していただいている。これらのどちらがいいのかというのを，各委員さんからご意見をいただきたい。そして，Ａ案・Ｂ案どちらで行くかを決めて，詳細な計画の話ができればと思う。

副委員長　　　基本的にはＡ案の方がいいと思う。小学棟と1年から４年が一直線でないというのが，子どもたちにとっては区切りではないが魅力があるのではと思う。ただ気になっているのが，多目的スペースの上側の開放渡り廊下の部分は全部窓にあると思うちょっと気になったのが壁の部分がほとんどない状況になったときに子供たちの表現の場というか，そういうのもあってもいいのかなと思ったのと，特別支援教室の位置が果たしてここでいいんだろうかなと。これはまた今後配置されるということなので，いわゆる子どもたちがいっぱい通る前にあるっていうのがどうなんだろうかなという配慮が必要なお子さんにとってどうかなというのを感じる。

それから別室と通級の位置がちょっと検討の余地あるのかと。別室は保健室のとなりでもいいが，通常の教室の子供たちとのふれあいが全く取れない状況になるのかなということを思っている。

そういった点があるが，全体としては動線的にもＡ案の方がいいと思う。

委　員　　　　私はＢの方がいいと思う。職員室が一階にある。５年生６年生と中学校２年生が対面になっている。あえて低学年用のあそび場を分ける必要があるのか，何のための小中一貫なのかとも思う。ということで考えると，Ｂ案の方がいいと思う。はい，正直よくわかりません。

委　員　　　　正直わからない。

委　員　　　　私もちょっとよくわかないが，形がいいのはＡの方かなと思う。

委　員　　　　私はＢ案かなと思ってる。小学生がコンテナが遠くなるというのはあるが，Ａ案だと小学生が中学生と接する場が少ないのかと思っており，コンテナを取りに行くときに中学生と一緒になるような場もあってもいいのではと思う。

横に長いが，その方がいろいろ交流できていいのかと思っている。Ａ案・Ｂ案とは関係ない話だが，テニスコートが旧校舎の跡地のところにできているのだが，道路を渡らないといけなくなってしまうので，放課後児童クラブ②の候補地がある屋内体育館の裏のスペースが，もしここに児童クラブができなかったらかなりのデッドスペースになるので，そこにテニスコートを作ると中学生はすごいやりやすくなる。そうなると北側に駐車スペースができるのではと思う。

委　員　　　　Ａ案・Ｂ案どちらもいいとは思うがＢ案にしたい。それぞれの教室から履きだしにしてもらえれば外に出られる。上履きでも活動できる場所を作っていただくと，無駄なく低学年が動けるという感じがするので，どちらかといえばＢ案がいいと思う。

委　員　　　　あんまりわからないが，Ａ案の方が小さい子の目線でいたら楽しそうだなと思った。低学年の遊び場に動線と言われたが，小さい子は遊びたければ走って遊びに行くので，少々動線が悪かろうがそういうことはいいんではないかと思った。

委　員　　　　私はＡ案の方がいいと思った。給食の準備片付け等，時間が短く，低学年は食べるのにも時間がかかると思うので，コンテナ室が近い方がいいと思う。中学生が使う駐輪場は，中学校に近い方がいいと思う。また，Ａ案の方は，西に中学校棟・東に小学校棟と別れており，適度な距離感をもったうえで，交流ができるという点がいいと思った。

委　員　　　　私もＡ案がいいと思った。コンテナ室が小学校棟の近くにあった方がいい。一年生には重いと思う。また，児童クラブ②の場所にテニスコートがあった方がいいと思う。また，テニスコート予定地のあたりはイノシシがでると聞くので，子どもたちは危ないと思う。

委　員　　　　私はＢ案の方がいいと思う。動きやすいと思う。ただコンテナ室は小学校から遠いのが難点だと思う。

委　員　　　　私も動線から考えるとＢ案と思う。コンテナが気になるのであれば，位置を再検討する等の工夫ができないものかと思った。

また，放課後児童クラブについて，建物をその放課後児童クラブだけで使うというのが，もったいないなとすごく感じていた。

学校の外にあるので，地域の方が使える場所など，いろいろうまく活用できるのではないかという工夫をされることも必要と思う。

もう１点，学校にいたときに悩んだ部分だが，不登校など，いろいろな形で場所を使えるようにということでたくさん作っているが，不登校の児童生徒が来るというか，生活する場所にしていき，子どもがいるとなると当然職員もそこにいる必要がある。保護者の方がそういう場所があるなら是非と言われたときに，学校側としては，職員をどうそこへ配置するかということで非常に悩んだ。こういう場所ですよとするよりは，時にはなかなか教室入れない子どもがいる場所にしてもいいと思うが，不登校の子どものための場所みたいな部屋を限定しない方がいいのではと，少し感じた。

委員長　　　　はい，Ａ案・Ｂ案が見事に分れたのだが，私は断トツでＡ案がいいと思う。なぜＡ案かというと，池田委員は不登校の児童を孤立させるのは良くないとおっしゃったが，学校を作るときに，この学校は今から２０年３０年使われていき，子どもたちの環境が激変しているというのは，皆さんご存知だと思うが，ちょっと先を見ながら作っていかなければいけない。

　　　　　　　　今から変わらなければいけないことが結構あり，教室の中だけで授業が終わるからといった時に，普通の教室にしてしまうと教室の中でしか授業ができなくなってしまい，教室からの広がりというものを作っていく環境が必要になってくる。ここから先，ＩＣＴ，タブレットを持っていろいろなところで勉強するようになっていくので，そういった点も今回の計画は，考慮していかなければならない。今は確かにもう困っている。タブレットも使いこなせないし，ＩＣＴと言ったら困っているが，５年したら激変する。１０年したら子ども今とは全然違う状態だと予想します。

そういったその未来の子供を受け止める環境であること，それから子供の発達というのは，低学年・中学年・高学年変わってくるので，交流も分離も段階的にやるべきなのかなというふうに思う。そう考えていくとちょっと私もこのＡ案の中で気になっていたのは，前期中期後期というのが今回小中一貫校の中で必要なのだが，その中期があまりまとまりがなかったということである。

Ａ案の話だが，中期である小学校５年生・６年生は，新設棟の北側にあるが，これを新設棟の西側２階に持ってきたらうまく行くかなと。

もう一つは原田委員も言われたが，特別支援のカテゴリーは分散しすぎである。通級が２階というのはきつくて，ラーニングサポートセンター的な困った子たちの駆け込み場所と，それからそれを支えるスタッフの情報交換の場であることを考えると，ある程度集約させた方がいいのではないかなと。これが最初に言ってたインクルーシブな学校という点で，今回通級を作ることを考えると，いろいろな子どもがいるので，それぞれ１人１人に合わせた環境を作るためにはサポートする場所を作る必要がある。

そのためにはちょっと１階の保健室あたりをちょっと工夫をして，通級

を１階に下ろすか，もしくは２階に特別教室の拠点を持ってくるか。

今回すごくいいなと思ったのは１階ピロティーで全体が見えるように抜ける。そしてその上が図書室になっていて，中学校・小学校をつなぐ。という点でも段階にしていったらいいかなと思った。

Ｂ案は確かに効率的だと思う。だから日本はこの体制でやってきたんだ

　　　　　　　と思う。教室重視型で未来の教育に対応するかと言ったときに，後で後悔したら困ると思う。

外に履きだしという形で出ていくところはいいのだが，Ｂ案は従来型の学校ができたと，笠岡が新しい学校を作るんだと言ったとき，その目的とのギャップはできるのではという気はする。便利で使いやすいというのはもちろんあると思う。Ｂ案の方がどちらかといえば，学年間の交流が少ない，出会う場が少ないっていうのはあると思う。やっぱりコーナーがないので，もうそれぞれのエリアに限定してしまう。そしてアクティブラーニング・ＩＣＴと言ったときにもうその学習の範囲が限られてしまうっていうのは悲しいかなと思った。

前期・中期・後期の導入の問題と，それから特別支援，ラーニングサポートセンターとして，ある程度教員それから教員が情報交換できる場所。不登校は今，何万人とすごい数になっている。いつ自分の方が不登校になるかわからないという状態なので，支えるところ学校の中に居場所が欲しいというのは，切実な親としての願いなのでまずは言ってくれて，そこからっていうところがあるのでそこの配慮は欲しいと思う。

　　　　　　　　集計を取ると，わからないが２名。Ａ案・Ｂ案ともに５名。今日どちら

で進めるかを決めないといけない。どちらかの方向性，もしくは折衷案もあるかもしれない。

これについて，事務局はどうなのか。

教育長　　　　このように意見が割れて困っている。

委員長　　　　私もいろいろな学校を見た中で，誇れるようなＡ案ができていたが，予算の関係もあり，事務局も苦心してＡ案を作ったと聞いている。

委　員　　　　私もやはりＡ案に賛成する。

委員長　　　　校長先生たちがこぞってＢ案というのは，管理する者としての視点だと思う。そこは子供の動きとかそういうことを考えると，こういう複雑なところだと目が行き届かないし，子供の動きもバラバラになるというようなところが多々あるのかなという気はする。Ｂ案の校長先生方，ここは残してほしいというポイントがあるか。

委　員　　　　みなさんのご意見をお聞きして，Ａ案で。

教育長　　　　Ｂ案だと今までと同じような風景しか想像できなかったので，何か新しいコンセプトで作るということでＡ案かと。

委員長　　　　地方都市が今から小中一貫校を作っていかなければいけない状態になってきて，どうやって既存のものの中に入れていくかって言ったときの一つの，本当に笠岡が頑張った答えなので，おそらく先生たちが苦労されると思う。府中学園が最初にあの形になったときの先生たちも大変苦労されたと思う。今までにない形だから。だがその中で今，府中学園はすごい教育をされていて，１人１人の先生が工夫して連携をとって，情報交換してというのはオープンスペースでしていた。私実は調査に入り，１日張り付いていた。そうするとオープンスペース，そして視認性というのが，先生同士の情報交換をやっていた。管理職の苦労をすごいと思う。しかし，子供たちの場はたくさん用意されていたから，なんかよかったなと思う。それで全国の今のトレンド的なところで考えると，Ａ案がどこに出しても恥ずかしくないと思う。日総建がよく考えてくれ，これだけ複雑な条件を出した中で，造成のエリアもできるだけ小さくまとめて，結ぶ機能を作ったという点では，ちょっと感心した。

Ｂ案の先生たちに，ここは大事にしてほしいというようなところを教えていただきたいと思う。

委　員　　　　私もＡ案でいいと思う。Ｂ案がいいと言っていたが，気になっていたのは駐輪場の場所。中学生は西側に駐輪場があった方がいい。雨の日でも自転車でくるが，自転車置き場から教室までは傘ささずにいくので，できるだけ近い方がいい。そのため，Ａ案でいいのではと思う。ただ一つ思うのはどちらの案にであれ，テニスコートの位置はちょっと考えていただいた方がいいと思う。道を渡らなくてもいいし，スペースが確保できるのであれば，今でも練習場所が確保できない場合は，その場所を使っているので，そうすると子供らもすぐ出られるし，先生方も目が届きやすいという意味ではありがたいと思う。

委員長　　　　テニスコートを校舎の敷地内に入れるというのは，面積的に２面ぐらいは入ると思うが。もう１点，このアリーナの位置を南にもってきて，北側があくので，放課後児童クラブを作るのがいいと思うが。こうすることで，アリーナを中学生が使うときには南側から行くことができる。もしテニスコートを，アリーナ北側に入れるなら，何面かは入れられると思う。

教育長　　　　今のご意見は，Ａ案の小学校用アリーナを児童クラブ予定地のところに入れ替えると言う感じか。

副委員長　　　アリーナについて同じことを思っていた。１～２年から体育館への通路ができるといい。それと質問だが，児童クラブが万葉園の位置に行った場合，車がそこだけ侵入して出る，完結するということができるか。そこで完結するのあればとても安全だと思う。

教育長　　　　これを考えるときに，部活動の地域移行というのがあり，７年度末までに土日は移行することになる。将来的には，テニスコートが金浦中学校にいるのかどうかということもあり，そこで悩んでいるのが１点。それから放課後児童クラブの建物を新しく建てようと思っているが，先程委員が言われたように，例えば，子供たちが３時下校であったら，それまでは地域の方が集まり，会議をするようなことはできると思うが，テニスコートが北側の道を挟んだところにあるものを南側に持ってこられるのであれば，そこにスペースがあくので，その一角に駐車場のそばなので乗り降りはしやすいのかという，そういうことも考えられるので，そこはご意見いただいたので，検討させていただても構わないか。今すぐには答えられない。

委員長　　　　イノシシが出るのは深刻だと思う。他に何かご意見はあるか。私の強引な意見で，Ａ案でいっているが，ここはどうしたいという場所があったら言ってほしい。

委　員　　　　気になることは，先ほどの動線だけ。

委　員　　　　最初にも言ったのだが，どちらでもいいと思う。外に出やすくしてもらうと活動性があるのかなと思っているので，教室をでた場所がすぐ運動場とか，上履きのままで出られるようなところを設置していただくと，例えば低学年の子供が１人一鉢で植えたものの管理がしやすくなるのかなというふうに思っている。それは３・４年生も植えるものがあるから，同じように出られるようにしていただきたいと思うのと，それはまだ先の話だが低学年は畑が必要なのかと思うので，それをどこかにしていただくことがいい。イノシシが全部掘り返したら，子どももかわいそうなので敷地内で何とかできるようにしてほしいと思っている。

委　員　　　　例えばＡ案でコの字形になってる多目的スペースを全部内側に向けて，そこから外に出られるようにしてはどうか。

日総建　　　　可能であるが，南からの採光を重視するようにと，現在，普通教室は全部南採光で配置している。その点をどう考えるかということになる。

委員長　　　　ただ南採光に関しては，学校は暑いので南側のカーテンを閉める。私が調査に行くと，大体カーテンを閉めている。採光というのは照度のことを言うが，逆に暑すぎて子供たちが眩しい，暑いということで，かなりの割合でカーテンを閉めていることが多いので，そんなに南にこだわらなくてもいけるのかなという気はする。それよりも外に出られる，屋外の空気を吸うだけで子供たちが落ち着いたり，クールダウンにもなるので，そういったアクセシビリティも重視していいのかなと。南にこだわらなくても現代はＬＥＤで照度はキープできるので。イギリスの学校だったら，落ち着くから，逆に暗くしている。吸音パネルとか使って音も静かに，光も暗め，その方が集中できる，落ち着くとかと。明るいのがいいというのは，昔のような天井に大きい電気をつけるような感じで，今は間接照明が流行っている。それと同じでちょっと考え方を変えても大丈夫なのかという気はする。

ここはやはり譲れないというところはあるか。今回コンセプトの中に地域の人が入ってほしいというところがったが，その地域の人が入ったり，ＰＴＡのボランティアが角にあってあまり使われないかなと思う。地域の歴史。小学校の記念の品とかをピロティ脇にガラスの展示ボックスを作って，必ずそこを通る人たちがみんな見れるようにすると，わざわざ見なくても目に入るところに展示のディスプレイボックスを作ったりして残していくというのも。できれば，そこに地域のボランティア室が近くにあるといいなと思っている。その部屋は職員室の近くがいいが，ＰＴＡの手伝いのお母さんたちがそこに行って子供が校庭で遊んでるところを見ながら，何かお手伝いできるような場所があるというような感じで。贅沢を言ったら切りがないが。そういう地域との関わり，地域の人が使う部屋と，地域の思いを残す場所というのは，次の段階で検討してほしい。

教育長　　　　今ご指摘があったのだが，教育委員会の中でも議論になり，ピロティに近い方にこのボランティア室みたいな地域の人が行きやすい部屋があったらいいのではという話が合ったが，不審者が心配なので，職員室の前を通って行って入った方が安心かという意見があってこの案に落ち着いたのだが，今のご意見を含めて検討したい。

ピロティに地域の思いを残すようなものがあればいいというのは，参考になる。

委員長　　　　この地域の伝統が一つになったというのが，みんなに伝わるように形になってほしいと思う。

事務局　　　　府中学園がそのような感じで，学校を入ったところに歴史的なものを展示されていた。

委　員　　　　喜んでいただいている。来た人が一番に目がとまるところに飾っている。

事務局　　　　工夫したいと思う。

委　員　　　　地域開放について，今言われたようなところも含めて考えていく必要がある。例えば，照明を設置することで，放課後の野球とかサッカーなど，運動場や体育館を使っての活動というのも地域に開放されればできてくると思うが，そういったものも含めて地域開放をやっていく必要があるんじゃないかなということと，それから地域の祭りなど，なかなか今の時代難しい部分もあるが，そのような活動がこの校内でできるようなことを考えていくということも横にちょっと置いて考えながら，進めていく必要があると思う。

委員長　　　　他にここはこのままいってほしいとか，何かちょっと譲れないというところはないか。今回の計画が確定ではないので，またいろいろ変わっていく。

ただ大きな方向性として，どう土地を使ってどう配置するかということはここで決めたい。そうしないと，教育の中身や手洗いとか細かいところなっていくので，ここから先長くなる。まずやっと配置をどこに何を入れていきたいという段階である。

委　員　　　　アリーナも人数によっては，小学生ばかりでなく，例えば中学生が部活等で使うことも考える必要がある。そうなると，中を通ってアリーナに行けるような動線を，是非体育館とアリーナについて考えていく必要があるのではないかと思う。

委員長　　　　アリーナは新しくなると，授業でもグループでの発表の場など，いろいろ使えるようになったらいい。中学生でも学年単位で発表会・展示をしようとか，そのようなことでも多く使って行けばいいと思う。そのため，動線について中学生が南側から入れるようなことも必要になってくると思う。

この８月にオーストラリアのインクルーシブ教育の研究に行ってきた。学びの場が多様にあるのは，いろいろな子がしんどいときに逃げられる場所が教室の近くにあること，また多様な学び，ずっと教室にいるのではなく，いろいろなところで動いてという状況を作りたい。，学校というのは，いろいろな場所があった方がいいと思う。管理が大変で，頭が痛くなるとは思うが。子どもたちにとって間違いなく楽しい，勉強が楽しいというふうになってくると思う。

委　員　　　　先日の地域説明会でも皆さんがいろいろ心配されてたまた保護者の方々のアンケート結果でも，安全対策ということで金浦地域の浸水の問題を，非常に心配している様子なのだが，金浦地域全体が水につからないような対策はできないのか。調整池やポンプアップで海に流すといったような対策は無理なのか。

事務局　　　　金浦エリアは江戸時代干拓で農地が作られたという経緯がある。その水はけをよくするため，全体的に排水路を網の目状に組んで，金浦湾に排水機場も設けて，調整池を作って大雨のときにそこへ流れていき，水を排出している。干拓地なので，勾配がないため，排水機場でフル回転すると調整池の周辺にはどんどん少なくなっていくが，補給してくる水の勢いが勾配がないことにより緩やかなってしまう。

農業用排水機場で，２４時間以内に全てを排水できる能力があり，フル活動しても勾配がないため，なかなか近くに排水するだけの水が集まってこない。勾配を急にして，水利を拡幅してというのは，なかなか難しい状況が考えられる。ただ道路を高くすると浸からないのではと皆さん言われるが，道路を全体的に高くしてしまうことで，大水が出たときに通水を阻害するということになる。東日本の津波のときも内陸地にたくさんの水が入ったときに排水が道路によって阻害され，何ヶ月も水が止まってしまったことがあったと思う。ただ，金浦エリアだと２４時間で水が引いていくというつくりになっている。このあたりで，全体的な嵩上げは難しいというふうに考える。

委　員　　　　排水の事をもう少し検討できないかと思う。もっとスピードを上げて排水すると，浸水しないようにはならないのか。

事務局　　　　スーパー堤防ではないが，河川改修で断面を大きくしてということになれば，そのようなことも出てくるかと思うが，その河川改修を１０年かけてやっていくことができるのかということになる。。

それと排水機ポンプをフル稼働して調整池の水はなくなってくるが，流れてくる水がゆっくりなため，上流では水がたくさんあるが，下流の排水機場の近くでは水がない，ちょっと待っていないと水が流れてこないということになる。その勾配を付ければ，水の勢いをそこに集中させることが可能かと思うが，干拓地なので平坦である。ポンプをたくさんつければいいと言う意見もあるが，各地の河川で排水ポンプがそれぞれつけてあるので，それらで排水を処理している。有田川と用之江川は，その排水機場で集中して排水するような形になっている。大雨の時，そのポンプをフル活用している。事前に水位を下げておくこと必要になってくる。ただ梅雨時期などには米を作る要水期に重なるので，むやみに流してしまうと必要なときに水がないということもあり，なかなかそのあたりの予測が難しい。大雨や台風の予測があるときは，なるべく水位を下げるようにしておく必要がある。金浦排水機場で，管理業者がゴミをさらったり，フル稼働したり努力はしているのだが，あのエリア全体の水を排水するには，どうしても時間が必要になってくる。明快な対策ができれば一番いいと思うが，なかなか苦しい問題である。

委　員　　　　技術的に十分検討された結果のお話だと考えていいか。

事務局　　　　その通り。ポンプを大きくしても水が流れるのに時間を要する。岡山市藤田も同様だが，このような地形のところは同じ悩みを抱えている。

委員長　　　　他に意見がないようなので，これで議事・報告を終了したい。事務局と日総建には本日の委員の皆様からの意見を取り入れた修正案を作り，次回の検討委員会で示していただきたい。とてもいい学校なると思う。

４　閉会　　　次回の整備検討員会は，２月ごろ開催の予定。